

# 入札公告

平成29年 5月 23日

経理責任者

独立行政法人地域医療機能推進機構

横浜中央病院

病院長 藤田 宜是

## 1. 競争に付する事項

(1) 調達件名及び数量

健康管理センター派遣事務員 1名調達  
1名

(2) 調達案件の仕様等

入札説明書及び仕様書による

(3) 履行期間

平成29年6月19日から平成30年3月31日まで

但し履行開始日を上記より早期に変更可能な場合は変更後の日付を開始日とする

(4) 履行場所

神奈川県横浜市中区山下町268番地

独立行政法人地域医療機能推進機構横浜中央病院 健康管理センター

(5) 入札方法

入札金額については、1時間当たりの労務単価とし、労務単価には調達件名にかかる直接経費の他、社会保険料等契約履行に要する一切の諸経費を含めた額とすること。

第一交渉権者の決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある時は、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって評価するので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の108分の100に相当する金額を記載した入札書を提出すること。

## 2. 競争参加資格

(1) 独立行政法人地域医療機能推進機構契約事務取扱細則（以下「契約事務細則」という。）

第5条及び第6条の規定に該当しないものであること。

(2) 平成28、29、30年度厚生労働省競争参加資格(全省庁統一資格)において「役務

の提供」で、A、B、C又はDの等級に格付けされ、関東甲信越地域の参加資格を有する者であること。資格を有していない場合には、官公庁が発行する証明書(登記事項証明書、

納税証明書等)、営業経歴書及び財務諸表を提出すること。

- (3) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載したもの、又は過去3年間において虚偽の事実を記載したものを提出したことがある者、あるいは経営状況又は信用度が極度に悪化したもの等については、競争に参加させないことがある。
- (4) 次の各号に掲げる制度が適用されるものにあつては、この入札の入札書提出期限の直近2年間(⑤及び⑥については2保険年度)の保険料について滞納が無いこと。
  - ① 厚生年金保険 ② 健康保険(全国健康保険協会が管掌するもの) ③ 船員保険
  - ④ 国民年金 ⑤ 労働者災害補償保険 ⑥ 雇用保険
- (5) 労働者派遣事業者(一般労働者派遣事業者又は特定労働者派遣事業者)であること
- (6) 直近3年間に健康診断実施施設への派遣実績があること。
- (7) 旧委託運営法人と関連のある法人でないこと。

### 3. 競争参加資格の提出場所、契約条項を示す場所・入札説明書の配布方法及び問い合わせ先

- (1) 競争参加資格の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先

〒231-0023

神奈川県横浜市中区山下町268番地

独立行政法人地域医療機能推進機構横浜中央病院 経理課契約係

電話 045-641-1921 FAX 045-681-9539

- (2) 入札説明書等の交付場所

公告後より上記(1)において交付する。以後、国民の祝・祭日を除く月曜日から金曜日10時から17時の間に名刺持参の上取りに来ること。

- (3) 競争参加資格確認申請書の提出期限

平成29年6月6日(火) 17:00

- (4) 質疑

平成29年6月1日(木) 17:00までに、電子メールにて提出。電話・口頭による質問は一切受付けません。質疑の回答は平成29年6月2日(金)に電子メールにて回答します。 質疑用メールアドレス: keirika@yokohama.jcho.go.jp

### 4. 競争入札執行の場所及び日時

- (1) 入札日時及び場所

平成29年6月7日(水) 14時30分

独立行政法人地域医療機能推進機構横浜中央病院4階会議室

(入札書は当日持参すること)

### 5. その他必要な事項

- (1) 入札及び契約手続に使用する言語及び通貨 「日本語及び日本国通貨」

(2) 入札保証金及び契約保証金 「免除」

(3) 入札者に要求される事項

この一般競争に参加を希望する者は、2(2)の証明となるもの及び入札説明書において定めるものを受領期限内に提出しなければならない。入札者は、開札日の前日までの間において、経理責任者から上記証明となるもの等について説明を求められた場合には、これに応じなければならない。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 「要」

(6) 契約の相手方の決定方法

契約事務細則34条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った入札者を交渉権者とする。その者が複数の場合は、入札した価格に基づく交渉順位を付するものとし、最低価格で入札した者を第一交渉権者とする。第一交渉権者決定後はその者と直ちに交渉をし、契約価格を決定する。ただし、交渉が不調となり、又は交渉開始から10日以内に契約締結に至らなかった場合は、経理責任者は交渉順位に従い、他の交渉順位に従い、他の交渉権者と交渉を行うことができる。

(7) 詳細は入札説明書による。